



14-04 中央 委員会報告

JLUニュース

No 875 (14-44)
航空連 日本航空ユニオン
中央執行委員会
2023年 4月 03日

Tel: 03-5756-8690 URL <http://www.jlu.co.jp> e-mail honbu@jlu.co.jp

賃上げを受け春闘は收拾 23 夏闘へ

3月29日、第14期4回目の中央委員会をZoom併用で開催し、23春闘收拾を決定しました。中央委員は17名が参加、羽田支部中央委員の本宮さんが議長を引き受け、議事進行を行いました。以下、報告です。

開会あいさつ 佐藤委員長

この3年間コロナ過で生活が切り下げられてきた。世間の追い風もありベースアップ7000円を取ることができたが、諸要求はゼロに近い。とても社員のことを考えているとは思えない。決していい経営陣に変わったわけではないので、気を引き締めてまだまだ要求していくことが必要だ。今回特徴的だったのはJALFIOが6000円を要求し、回答が7000円だったこと。また、彼らの回答指定日より前に出ている。一時金の要求も1年前に作ったものとはほぼ同じで今の社会情勢には合っていない。会社としては年間1闘争を狙っている。今は3闘争だが、まずは2回にしたいのだろう。今回も春闘で5回の団交を行ったが、諸要求がなかなか会社には届かなくて、いら立ちを感じている。

一般経過報告 文書ファイルで確認

前回中央委員会2月1日以降JLUとして取り組んだ各種取り組み、活動状況を配布。また、JLU顧問として安全会議の活動に参加していただいていた川上守利さんが本人の申出により3月末で退任することも紹介した。

2023 春闘收拾提案 菊田書記長

事前に発行した方針ニュース【JLU ニュース 874(14-43)号】とこれまでの団交報告ニュースで交渉経緯を説明し、收拾方針案を提案した

■ 質疑応答(口は発言中央委員の所属支部を示す)

西日本 7000円のベアが出たけれど、世間一般ではもっと高いところもあり納得できない。人も集まらなくなっているし、物価高もありこの額では少ない。期末手当の出し方についてもっと明確にして、黒字になったら必ず出すようにしてもらいたい。7000円出たことにほっとしている人もいるけれど、足りないという人もいて意見は半々になっている。

整備の現場では、シニアの人に対しては体力的な負担を減らすようにしてほしい。定年延長は今の労働環境を考えると厳しいし、辞めたい人もいるのでよく考えてほしい。OMZは食堂もなく、冷蔵庫や電子レンジも古い。寄付された冷蔵庫が置いてあるが故障しているものもある。環境が良くない

新STになる過渡期で別居特認STも4月12日まで予約

発券ができない。6月までの予約が取れず不満が多い。

羽田 JALFIOを上回る回答に驚いた。JGS JLSKYについての回答にも驚いた。社内でもっと周知してもいいこと。

JALセールスの一社化で、JALFIOへの勧誘が始まっている。ユニオンショップ協定があるから、必ず入らなければいけないと言ってくる。相談を受けたのでJLUのことも紹介しておいた。JGS、JLSKYで大幅ベアがあったなか、JALセールスはそのままの賃金でJALIに移行してくる。一社化は悪いことではないけど労働環境はよくしていきたいと思う。

中執 JGSの賃上げ、若い人は確かに上がるが、AGSやTASから移行してきた人は7000円のみの人もある。問題はあがるが、会社も人財確保のため賃上げしてきたようだ。

羽田 シニアにも同じベアがあったのは評価できる。今の賃金が退職時の4割しかないので7000円は大きい。JALECでは70歳まで働けるがJALIではまだ明確ではないので引き続き交渉を継続してほしい。

職場は忙しすぎて年休が取れてなかったが、年明けから支援者が来て取れるようになった。それはいいことだけれど夜勤とシフトが少なくなって賃金が減って困っている。生活を切り詰めるのも限界で、自転車操業が続いている。

羽田 JALECの再雇用制度が70歳までになったのは評価できる。自分の職場は今もフルタイムでの就労しかない。他の職場も考えて工場見学の担当のことを聞いてみたが、今は客乗、パイロットのOB/OGで固めていて整備からは募集していないようだ。

羽田 ベアの回答がJALFIO、JALECの要求6000円より高かったのは評価できる。会社が物価上昇分をどう考えていたのか気になった。JALグループ全体で定昇合わせて4.5%なので、物価上昇分はクリアしたのかと思う。一方で世間一般より低いというところは、それだけ航空がまだ厳しいということなのだろう。とはいえ、仕事が多忙になっているセクションもある。この夏に向かって求めてほしいのは、人数に見合った工数計画。場合によっては減便も考えてほしい。

羽田 人員について、以前、引当機をラインでやって人材育成をしていくと言っていたが、今度は引当機を重整備が担当することになった。それで玉突き人事が行われる。前の組織改変で結局うまくいかなかった反省がない。これまで資格

養成ができていなかったし、要目のコントロールもできていなかった。だからうまく回せなかったと思う。

737の整備が重なり、TOOLも人も無い。4Mが揃っていないのにやらせる。この状況で資格者を国際線に出すと資格者がいなくなる。新人と年配者ばかりで整備をしている。人員のやりくりはできないのかと思う。

羽田 シニアにもベアが出たのは評価できるが、3月でシニアの方が何人か辞めてしまった。全体的に人は減っている。JGSさんの人員不足も顕著だ。5分前になっても出す人がいなくて遅れることがある。新人も多くて教える方も大変だと思う。整備では、シニアの方がミスをしてしまうと、責められる雰囲気になっている。だから、ミスをしないように整備に対する積極性がなくなり、仕事を続けていくうえでの不安にもなっている。人員問題がそういうところまできている。

羽田 7000円のベアは、昨年までなら仕方ないけど、お客さんも戻って来ていることを考えると足りない。今後も値上げがあるから生活は厳しい。期末手当の係数、支給の仕方にも不満がある。組織変更について、前々から復便が分かっていたのに間に合っていないのは計画性がない。今の段階でもまったく人は足りていない。器材、人にも余裕がない。組合も年齢も上がり、いつまで続くか不安だが、JALECのため職場をより良くするためにやっていかないとはいけない。

羽田 ベアは外から言われたから出した感じ、言われたら出せるだけの余力があったということ。期末の出し方も最終的な決算を見て出すのは簡単。そこを見越して出すのが経営だと思う。諸手当に対して何も出ていないが、人財確保のためと言うなら、今の学生はお金にシビアだからもっと出さないと。若い人は情報をよく集めている。具体的に人不足の影響が出ている。クリーニング要員が足りなくて遅延している。整備もラ確が足りなく3時間で3便のO/N作業をしなければならぬくらいタイト。時間がない中の作業でミスも起きる。整備の資格者を育成しているがせっかく資格取得してもすぐに現場から離れてしまう。また、手当に魅力が無いのか、今の人の質なのか、途中であきらめてしまう人もいる。資格手当の上乗せも必要だろう。

羽田 国際線に支援に行っているが人がいないという割には余裕がある。組織変更の説明会で質問をしたが納得のいく答えはなかった。過去にも組改で失敗しているのに、上手くいっていないことが見えてないような気がする。しっかり見て人を動かさないとはいけない。会社は何も変わっていない。

羽田 ベア7000円は社長発言をミニマムクリアしただけ。本来であればもう少し出してもいいのではないかと。組改やSTがあっても春闘に集中できなかった。組改前に国際線に支援を多数出しているけど、支援を受ける側が「そんなに出して国内線はまわるのか」と心配される。しわ寄せがいろんなところに行っている。新STの使い方の説明がまだない。早く教えてほしい。各空港でSTに充てる座席配分がコントロールされているらしいが、運用が統一されないと使う側からしたら納得いかない。

成田 若い人にはANAより高いので納得している。しばらく

出ていなかったので「ベアって何？」と言っている人や、夏の2.0ヵ月にも納得している人もいる。期末手当について、いつもの整備先送りがなくなってきたことから0.3ヵ月出る期待感が高い。係長の残業は多いが、全部出したことは無い。GE90の部品が無く組立てが止まっている。部品の購入がうまくいかないのか、売ってくれないのか、本当にないのかわからないが、早めに手を売っていただきたい。

九州 ベアには納得はしているが、単身赴任している者としては、もう少し出していただければと思う。新STについて、今後予約ができないので帰れるかどうかの不安がある。ERJの整備について、2人でやっていたものを1人にして、基地業務やカスタマに充てる施策をしている。STAYも4機から5機になり忙しい

西日本 夏の一時金2.0ヵ月が提示されているがもう少し上乗せしてほしい。カスタマが復便して、AFRSも多く手当を増やしてほしい。単身赴任について、JALECは新幹線を使わず、フルフェアの航空券を自分で買って月に2回支給されている。無駄に年収が上がっていることに不満を持っている。中部でもグラハンが足りなくて、4月から仕事を受けるところだったけれどグラハンがいなかったから取れなかった。カーゴ3社のためのナイトロング勤務が月2回程度ある。単身赴任者は明けで帰れるので一概にダメとは言えない。シフト手当も出るからいいという人もいる。

西日本 新STについて、空港の施設利用費について別居特任の人からは取らないでほしい。カスタマが多くなりHAECOから出向者がかなりの人数がきている。将来的には千歳・福岡でもやるらしい。関空は2~5時までの貨物便は対応しないようにして勤務変更がないようにしている。

中継 空港施設使用料は別居特認STから取らないことを人財戦略部に確認している。

北日本 諸手当に対して何も無いことについて特に石油手当についてないことは不満。灯油代は寮でも4000円くらいかかっている。千歳でも機内クリーニング要員がいなかったことは話題になっている。会社はもう少しお金の使い方を考えたほうがいい。

羽田 羽田のグラハン不足は整備にも影響している。トイイングの遅れで遅番に作業できなくてN帯スタートになる。玉突きで後ろ倒しになって朝までタイトになる。結果として便間での人の少なさにつながっている。係長には人事評価で見ているから手当は出さないとはいっていたが、それは他の人がどんなに優秀で頑張ってもA評価にならないことになる。だからこの制度は納得できない。

採決:「23春闘収拾」賛成16 反対・保留0 議長1で可決

閉会あいさつ 森副委員長

活発な意見ありがとうございました。引き続き整備士の待遇改善を目指していきます。職場の意見を収集し闘争につなげていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。